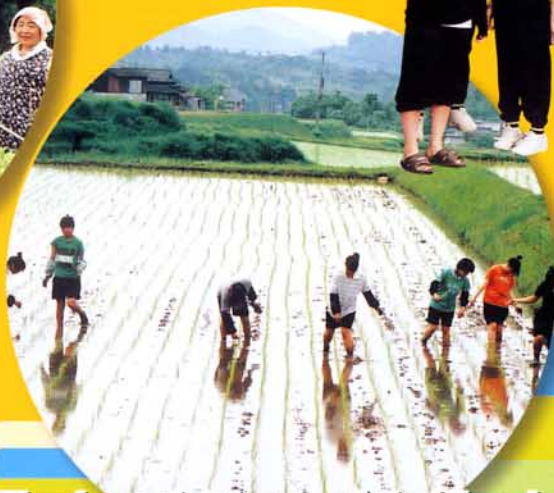


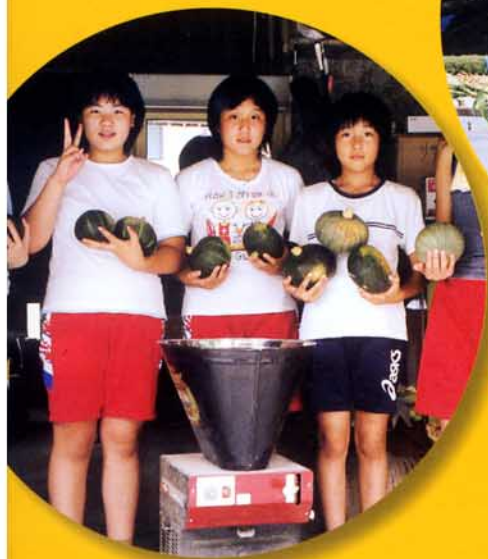
新しい自分発見



あじま  
安心院  
グリーン・ツーリズム  
農村体験学習

Enjoy! Rural Life in  
Ajimu Green-Tourism

- 募集案内 -



本物の農村を体験

安心院町グリーン・ツーリズム推進協議会

## ① グリーン・ツーリズムって何？

グリーン・ツーリズムとは「緑豊かな農村地域において、その自然・文化・人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」のことで、わかりやすく言えば「都市住民が農村で過ごす新しい旅のスタイル」です。

ヨーロッパ諸国においては、長期休暇の普及に支えられ市民が人間性を取り戻すために行われる農村休暇型の余暇活動として定着しています。また、グリーン・ツーリズムは大規模な開発は行わず、地域にある資源を最大限活用し、心のふれあい等人的交流の面を重視し、農村の自然や社会を壊さずに育てるものでなければなりません。

日本の農山村においては、「定住人口」の減少が続いており、「交流人口」（町や村を訪れる人の数）を増加させることによって地域に経済的・精神的効果をもたらすという新たな視点にたった地域の活性化をめざそうとしています。そのための地域政策の一つがグリーン・ツーリズムといえます。

農山村を訪れる人にとっても、農村の生活や文化を味わい、農業や農村に対する理解を深めるとともに、自然との関わりを自覚し、人間性を養い育てるという効果が大きい期待できます。

特に、多感な青少年期の情操と創造性の育成に役立つことが実績として現れており、体験型学習、総合的な学習時間や修学旅行への活用により、有効な教育手段として脚光を浴びています。

さあ、思い切ってグリーン・ツーリズム農村体験学習に取り組んでみませんか？

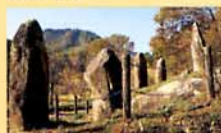


### 歴史を 探ろう



#### 鏝絵

漆喰に、左官職人がコテで浮き彫りにし彩色を施した鏝絵。家内安全や子孫繁栄の願いを込めた様々な絵柄が魅力です。



#### 佐田京石

不思議な伝説が残されているこの巨石群からは、古代人の文字が発見されました。



#### 深見五重の塔

京都の醍醐寺五重の塔をモデルに建立された、朱塗りの堂々とした塔。



#### 地獄極楽

丘の中腹の洞穴に閻魔などの石造物があり、丘の上には仏のいる極楽の地があります。

### ショッピング を楽しもう



#### 安心院葡萄酒工房

園内には、醸造場、貯蔵場、ブドウ畑、試飲ショップなど見所がたくさん。製造工程や栽培中のブドウも見学でき、試飲やショッピングも楽しめます。

☎ 0978-34-2210 開 9時～16時

休 試飲ショップのみ火曜日お休み



#### 小の岩の庄

国道500号線沿いにある三角屋根が目印。新鮮な野菜やワインなどの特産品を販売しています。食堂ではスッポン料理が人気。(食堂 10時～17時)

☎ 0978-34-2224 開 8時半～17時半

休 年中無休(但し12/31～1/3は休み)

## ② ところで安心院ってどんなところ？

安心院町は人口約8,000人。大分県の北部に位置し、総面積は147.17km<sup>2</sup>です。

農業が基幹産業で、大分県で一番おいしいお米「安心院ひのひかり」や西日本有数のぶどう団地で生産されるぶどうや肉用牛の飼育、いちご、花などの栽培が盛んです。また、すっぽんの産地としても有名です。こうした商品を町外へPRすることを目的に生まれたイベントが、毎年9月に行われる「安心院フェア ワイン祭り」で、町を代表するビッグイベントへと成長しています。

また、新規就農者の受入数が大分県一を誇ります。農家に生まれ育ち、都会へと出ていくといった構図とはまったく逆に、農村に多様な価値観を求めてくる人も増えつつあることも事実です。

今後、町では交流人口の増大に向け「農」を軸にした観光と交流に重点を置いたまちづくり、そして、次代を担う子どもたちにも農村で生まれ育ったことを誇りに思えるようなまちづくりを実践していきます。



全国で唯一自治体名に「心」の付く町安心院。しかしながら、平成17年度より市町合併により宇佐市安心院町となり、残念ながら自治体名から消えてしまいます。だからこそ、農村安心院が地域として消えてしまわないように、強い信念をもってグリーン・ツーリズムに取り組んでいるのです。

\* 観光や交流のいいところガイドは下記をご覧ください。

### 動物と 遊ぼう



#### 九州自然動物公園 アフリカンサファリ

69種 1300頭羽の野生動物の生態を観察できる自然動物公園。ライオンやトラに直接エサを与えることができるジャングルバスは迫力満点。



#### 朝霧の庄

安心院葡萄酒工房に隣接したワイナリーレストラン。洋食から和食まで幅広いメニューを取り揃え、物産販売所もあります。

☎ 0978-44-1236

開 8時半～17時半

年中無休(但し12/31～1/1は休み)

### みんな 遊ぼう

#### 家族旅行村

広大な敷地の中にはバラエティに富んだレジャー施設がぎっしり。キャンプや農業体験、温泉など、子どもからお年寄りまで楽しめるメニューが勢ぞろい。



### 自然と 親しもう



東椎屋の滝



福貴野の滝



須崎の滝

初夏には新緑のみずみずしさを、秋には素晴らしい紅葉に彩られた美しい姿が楽しめます。

# 安心院では、都市と農村の人々との ふれあいを大切にした、 農業・農村体験学習交流を受け入れています。

## 学校教育

- 子どもたちの直接体験の不足
- 農業や農村に対する理解の低下
- 新学習指導要領の実施（体験的な学習の実施）
- 学校内外における奉仕活動・体験活動の推進

## 農村

- 少子・高齢化や過疎化の進行
- 農業後継者の不足
- 農村活力の低下
- 農村の重要性や食の大切さをアピールする場や機会

## 学校教育における農村体験活動の実施

### （１）子どもたちへの効果

- 農業・農村体験を通じて、現実の世界や生活などへの興味・関心、学習意欲を向上させている
- 普段とは異なる現実の世界で、様々な課題に取り組みそれを自分たちで解決できる喜びと充実感・達成感を実感している
- 受け入れ家庭の人々とのふれあい・交流を通じて、豊かな人間性や社会性、コミュニケーション能力などを醸成している
- 農業・農村観の形成や、自然とのつながりの再認識

### （２）学校全体への効果

- 農村の多様な資源を、総合的な学習の時間等に活用し 学校での教育活動をより豊かなものになっている
- 農村体験活動の充実により、特色のある生き生きとした学校づくりが実現している

### （１）人の活性化

- 体験活動を楽しんでいる子どもに刺激を受け、農業の担い手としての自信と活力を与えている
- 子どもたちを受け入れることによって、受け入れ家族間のコミュニケーションが増え、日常生活に活気を与えている
- 地域の人材発掘につながっている

### （２）地域の活性化

- 地域に賑わいがでている
- 地域資源を見直す機会となっている
- 経済的効果
- 都市の人々に農業・農村を知ってもらい機会となっている



Enjoy! Rural Life in  
Ajimu Green-Tourism